社会資本総合整備計画（第１回変更）

上之地区都市再生整備計画（かみのちくとしさいせいせいびけいかく）

平成25年3月29日

埼玉県熊谷市

都市再生整備計画（第1回変更）

上之（かみの）地区

埼玉県（さいたま）　熊谷市（くまがやし）

平成25年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	埼玉県	市町村名	熊谷市	地区名	上之地区	面積	53 ha

計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 27 年度	交付期間	平成 23 年度 ～ 平成 27 年度

目標

大目標：住環境の整備改善と地域交流を推進し、快適で安心して暮らせるまちづくりを目指すとともに、埋蔵文化財発掘調査により歴史・文化にふれる機会を住民に提供する。
目標1　土地区画整理事業の推進により、宅地として利用可能な土地を整備するとともに、排水設備、街路等の整備改善により、住環境の快適性と交通利便性の向上を図る。
目標2　安心安全なまちづくりを目指し、地域交流を推進する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況
・当地区は熊谷市の中心市街地に隣接し、JR熊谷駅から1.5kmの徒歩圏に位置し、北西側を北東から南西に県道熊谷羽生線が走り、地区境まで都市計画道路県道熊谷谷郷線、第2北大通線が供用開始または一部供用開始されている。
・地区内では宅地と農地が混在し、一部民間による無秩序な開発によりスプロール化が進んでいる。今後、市街化の進行にともなう人口増加が見込まれる当地区において、都市計画道路をはじめとする道路・上下水道等の都市基盤施設の整備改善を行うことにより、良好な住環境を確保し、今後の住宅供給に対応した計画的な市街地の形成を図ることを目的に平成5年から『熊谷都市計画事業上之土地区画整理事業』に取り組んでいる。
・道路に関しては中央を東西南北に走る幅員4mの市道の外は、未整備な道路が大部分をしめている状況であり、防災面や緊急車両の通行にも問題を来す箇所も少なくない。また、近年、地区境まで一部供用開始されている都市計画道路から中心市街地への移動や、中心市街地から郊外への移動として、地区内の現道を利用する自動車が増えている傾向にあり、地区に隣接する小中学校の通学路となっているため、交通の安全面でも問題となっている。
・地区内には農業用水と生活排水の流出先として使用されている水路が多数存在し、廃止及び付け替え等の整備が必要となるため事業進捗に影響を与えている。
・上之地区については地区のほとんどが埋蔵文化財の包蔵地となっているため、事業の進捗に合わせて試掘・発掘調査が行われ,平成21年度から近隣の2つの小学校を対象に現地見学会を実施し、今後も事業の継続が期待されている。
・公共施設整備では、上水道については未だ井戸を使用している住民も多数存在し、下水道に関しては流末に近い部分から整備が進んでいる状況であり、過去5ヵ年の事業により整備が進んだがさらなる整備が求められている。
・ 本市では夏期の暑さが全国的に知られ、当地区においては樹木等が少なく、木陰で休むような場所は限られている。
・当地区は複数の自治会で構成されており、自治会によって安心安全に対する取り組みや意識も違っている。
・平成18年度から平成22年度にかけて都市再生整備計画に基づく事業を実施し、宅地として利用可能な土地面積割合や建築行為等許可申請平均件数の増加等、事業の進捗に一定の成果を得たがさらなる整備が期待されている。

課題
・過去5ヵ年事業を実施したが、未だ下水道、道路整備等の都市基盤整備が遅れているため住環境が著しく悪化している。
・地区境まで都市計画道路が供用開始されているため、中心市街地への移動のために地区内の狭隘な道路を走行する車両が増加傾向にあり、通学路等の交通安全に対する不安が高まっている。
・犯罪や災害に対する住民の不安が高まっている。
・地区内には樹木等が少なく緑が少ない。

将来ビジョン（中長期）
“熊谷都市計画区域の整備、開発及び保全の方針”では重点的に市街地再開発事業を行う区域となっており、早期完了を推進しそのビルトアップを促進するという方針が出されている。また、“熊谷市総合振興計画（くまがや市民スクラム計画）”では、「快適でゆとりのある街づくり」に位置づけられ、土地区画整理事業が進行中である。
土地利用構想では住宅系地域に属し、安全で良好な居住環境を形成するため、区画道路や上下水道の整備を積極的に行うとしている。

目標を定量化する指標

指　標	単 位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
幅員6m以上の道路整備率	%	都市基盤整備による一定以上の幅員の道路整備率	街路等の整備改善により、住環境の快適性と交通利便性のある区画道路の整備率を指標とする。	20.5	23	26.5	27
安心・安全のまちづくりに関する啓発事業参加者数	人/年	住民の意識向上を図るための啓発事業への参加人数（年平均）	安心安全のまちづくりのための啓発事業について内容及び参加者の対象を広げて実施し、より多くの人の安心安全に対する意識が向上することを目標とする。	15	23	50	27

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
・住宅環境改善、交通利便性の向上のため街路築造、建物移転、排水施設及び用水路の整備を過去5年間の事業に続いて整備を行う。また、地区内には樹木等が少なく、地球温暖化対策の一つとして、新築（曳家を含む）した人に、記念樹となる苗木を配布し緑化を推進する。	基幹事業（土地区画整理事業） 上之地区 基幹事業（公園） 上之地区第3号公園 提案事業（地域創造支援事業）上之地区＜緑化推進社会実験＞ 関連事業（特会）上之土地区画整理事業
・埋蔵文化財発掘調査現場にて現地見学会を実施することにより、地域住民や小学生に対して歴史にふれあう機会を提供する。	提案事業（地域創造支援事業）上之地区＜埋蔵文化財発掘調査現地見学会＞
・地域住民への安心安全に対する意識啓発のため、安心安全のまちづくりに関する講習会等を開催することにより、防犯・防災等への取り組みをサポートする。また、防犯灯の設置を進めるなど、犯罪に対する住民の不安を軽減する。	提案事業（まちづくり活動推進事業）上之地区＜安心安全のまちづくり事業＞

その他

〇基幹事業（土地区画整理事業）について
・街路及び排水等の施設を整備することで、使用収益を開始できる画地が増え、新たな住宅が建築可能となる。
・国道17号バイパスから中心市街地への移動に使用される地区内の幹線道路の交通量の分散化が期待できる。

〇提案事業（埋蔵文化財発掘調査及び地域交流イベント）について
・埋蔵文化財発掘の現地見学会や体験学習等を開催することで住民の交流と歴史的文化に対する意識を高めることが期待できる。
・警察・消防・自治会等と協力し地区住民対象の防犯、交通安全（自転車の乗り方指導等）、防災等の講習会等を開催し、地域住民の交流を図ることで地域の活性化を図るとともに、安心安全のまちづくりを促進する効果も期待できる。
・地域の緑化推進を進めることで、わずかではあるが地球温暖化対策としての効果が見込まれる。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	756.0	交付限度額	302.4	国費率	0.4

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
道路														
公園		第3号公園	熊谷市	直	—	H25	H27	H25	H26	13	13	13		13
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設														
高質空間形成施設														
高次都市施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業		上之	熊谷市	直	53ha	H5	H32	H23	H27	1,800	738	738		738
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										1,813	751	751	0	751 …A

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業	埋蔵文化財発掘調査現地見学会	上之	熊谷市	直	—	H21	H32	H23	H27	1	1	1		1
	緑化推進社会実験	上之	熊谷市	直	—	H24	H27	H24	H27	1	1	1		1
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業	安心安全のまちづくり事業	上之	熊谷市	直	—	H22	H27	H24	H27	3	3	3		3
合計										5	5	5	0	5 …B
													合計(A+B)	756.0

（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○） 直轄	補助	地方単独	民間	事業期間 開始年度	事業期間 終了年度	全体事業費
上之土地区画整理事業(特会)	上之	熊谷市	国土交通省	53．0ha		○			H5	H32	23,565
合計											23,565

都市再生整備計画の区域

上之地区(埼玉県熊谷市)	面積	53 ha	区域	上之字向諏訪、字五田塚、字熊野、字衣川、字畳免、字前中西、字藤之宮;箱田字郷戸;中西四丁目,字中西

